DocuPrint 405/505
PCL エミュレーション
設定ガイド

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

はじめに

このたびは DocuPrint 405/505 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書では、PCL エミュレーションについて記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読みください。

本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint 405/505 の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

2004 年 9 月
富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

目次

こんなときには、このマニュアルを参照してください

本機に同梱されているマニュアルと記載内容

セットアップ&クイックリファレンスガイド	本機の設置手順、用紙のセット方法、困ったときの対処方法などを説明しています。 「セットアップ＆クイックリファレンスガイド目次」を参照してください。
CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）	プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバーおよび弊社ソフトウエアのインストール方法を説明しています。
CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ	CentreWare Internet Services の項目や各機能の設定方法を説明しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ	プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。
ユーザーズガイド（PDF）	印刷設定の説明や、操作パネルのメニュー項目、日常管理について、詳しく説明しています。 （このマニュアルは、マニュアル CD-ROM 内に格納されています。）
各エミュレーション設定ガイド（PDF）	ART IV、ESC/P、201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL の各エミュレーションについて説明しています。 （このマニュアルは、マニュアル CD-ROM 内に格納されています。）

オプション製品に同梱されているマニュアル、購入するマニュアル

PostScript Driver Library CD-ROM 内のマニュアル（PDF）	PostScript®プリンターとして使用するための設定方法や、プリンタードライバーで設定できる項目を説明しています。 （PostScript Driver Library CD-ROM は、PostScript ソフトウエアキットに同梱されています。）
設置手順書	各オプション製品の設置手順を説明しています。
商品マニュアル（必要に応じて購入してください）	プリンター（プロッター）制御言語のコマンドなどを説明したマニュアル（リファレンスマニュアル（ART IV 対応）など）です。

補足

・ PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Acrobat® Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、CentreWare の CD-ROM を使って、まず Acrobat Reader をインストールしてください。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS（オペレーティングシステム）の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

1. エミュレーションを使用するには

使用できるインターフェイスや、使用できるフォント、エミュレートするプリンター、工場出荷時の設定での動作などについて説明しています。

2. PCL モードの設定

PCL エミュレーションを使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

本書の表記

1. 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2. 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記　注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足　補足事項を記述しています。

参照　参照先を記述しています。

3. 本文中では、次の記号を使用しています。

参照「　」：参照先は、本書内です。

参照『　』：参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

[　]：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

〈　〉：キーボード上のキーや、プリンターのハードウエアボタン、ランプなどを表します。

1　エミュレーションを使用するには

1.1　エミュレーションについて

本機で使用できるプリント言語の PCL エミュレーションについて説明します。

プリントデータはある規則（文法）に従ったデータになっています。本機では、この規則（文法）をプリント言語といいます。

本機が対応しているプリント言語は、ページ単位にイメージを作るページ記述言語と、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることができるエミュレーションに分類できます。なお、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることをエミュレートするといいます。

エミュレーションモード

本機が対応するページ記述言語以外のデータを印刷するときは、本機をエミュレーションモードにします。本機には、複数のエミュレーションモードがあります。その中の PCL エミュレーションモードと、エミュレートするプリンターの対応は、次のとおりです。

エミュレーションモード	エミュレートするプリンター
PCL エミュレーションモード（PCL モード）	HP4200

ホストインターフェイスとエミュレーション

ホストインターフェイスごとに、対応するプリント言語は異なります。プリント言語に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。

- パラレルポート
- LPD ポート
- NetWare ポート
- SMB ポート
- IPP ポート
- USB ポート
- Port9100 ポート

プリント言語の切り替え

本機は、マルチエミュレーションに対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。

対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。本機は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

自動切り替え

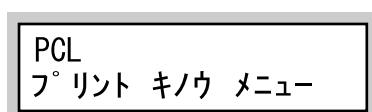
ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語に切り替えます。

モードメニュー画面

エミュレーションの PCL モード固有の項目を設定する画面です。PCL のモードメニュー画面を表示するには、〈メニュー〉ボタンを押し、［プリントゲンゴノ　セッテイ］で［PCL］を選択してください。

```
PCL
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｷﾉｳ ﾒﾆｭｰ
```

参照

・ PCL のモードメニュー項目：「2 PCL モードの設定」（P. 13）

1.2 フォントについて

ここでは、PCL エミュレーションから使用できるフォントについて説明します。

使用できるフォント

PCL エミュレーションでは、以下のフォントが使用できます。

アウトラインフォント

欧文

- ・Courier
- ・Courier It
- ・Courier Bd
- ・Courier BdIt
- ・LetterGothic
- ・LetterGothic It
- ・LetterGothic Bd
- ・Albertus Md
- ・Albertus XBd
- ・Clarendon Cd
- ・Coronet
- ・Marigold
- ・Arial
- ・Arial It
- ・Arial Bd
- ・ArialBdIt
- ・Times New
- ・Times New It
- ・Times New Bd
- ・Times New BdIt
- ・Symbol
- ・Wingdings
- ・Line Printer
- ・Times Roman
- ・Times It
- ・Times Bd
- ・Times BdIt
- ・Helvetica
- ・Helvetica Ob
- ・Helvetica Bd
- ・HelveticaBdOb
- ・CourierPS
- ・CouriesPS Ob
- ・CourierPS Bd
- ・CourierPS BdOb
- ・SymbolPS
- ・Palatino Roman
- ・Palatino It
- ・Palatino Bd
- ・Palatino BdIt
- ・ITCBookman Lt
- ・ITCBookman LtIt
- ・ITCBookmanDm
- ・ITCBookmanDm It
- ・HelveticaNr
- ・HelveticaNr Ob
- ・HelveticaNr Bd
- ・HelveticaNrBdOb
- ・N C Schbk Roman
- ・N C Schbk It
- ・N C Schbk Bd
- ・N C Schbk BdIt
- ・ITC A G Go Bk
- ・ITC A G Go BkOb
- ・ITC A G Go Dm
- ・ITC A G Go DmOb
- ・ZapfC MdIt
- ・ZapfDingbats
- ・CG Times
- ・CG Times It
- ・CG Times Bd
- ・CG Times BdIt
- ・Univers Md
- ・Univers MdIt
- ・Univers Bd
- ・Univers BdIt
- ・Univers MdCd
- ・Univers MdCdIT
- ・Univers BdCd
- ・Univers BdCdIt
- ・AntiqueOlv
- ・AntiqueOlv It
- ・AntiqueOlv Bd
- ・Cg Omega
- ・Cg Omega It
- ・Cg Omega Bd
- ・Cg Omega BdIt
- ・GaramondAntiqua
- ・Garamond Krsv
- ・Garamond Hlb
- ・GaramondKrsvHlb

ユーザー定義文字（外字）

本機では、ユーザー定義文字（外字）を使用できます。ユーザー定義文字は、メモリーにだけ格納できます。このため、電源を切ると消去されます。ただし、オプションの内蔵増設ハードディスクを取り付けると、ユーザー定義文字はハードディスクに格納されるため、電源を切っても保持されます。ハードディスクに登録できるユーザー定義文字の容量は、メモリー格納時と同じ容量です。

ユーザー定義文字を格納するメモリーの容量は、ほかのユーザー定義データの容量と合わせた値を、操作パネルから設定できます。この値は、電源を切っても保持されます。

ユーザー定義文字は、ビットマップフォントとして登録されます。ユーザー定義文字は、各プリント言語の間で共有されません。

フォントキャッシュ

高速印刷を実現するために、ある程度の大きさまでのアウトラインフォントについては、フォントキャッシュを実行します。アウトラインフォントを印字するときには、一度、ビットマップの形式に変換されます。この処理時間をできるだけ短縮するために、処理後のビットマップ形式のデータを、メモリーに保存しておきます。これをフォントキャッシュといいます。

保存されたビットマップ形式のデータは、電源を切ったり、システムリセットをしたりすると、消去されます。

1.3　排出機能について

排出機能について説明します。排出機能には、次の 2 種類があります。

・ 残ったデータを強制排出する場合

・ プリンター内のすべてのジョブを排出する場合

残ったデータを強制排出する場合

PCL エミュレーションモードでは、1 ページ分のデータがすべてそろうと排出されます。パラレルインターフェイスの場合、データの最後がページの途中で終了してしまうと、[ジドウ　ハイシュツ　ジカン] で設定されている時間が経過するまで次のデータ待ちになり、ディスプレイには「データ　マチデス」が表示されます。

強制排出は、このようなときに自動排出時間を待たずに、プリンター内のデータを強制的に印刷する操作です。

操作手順は次のとおりです。

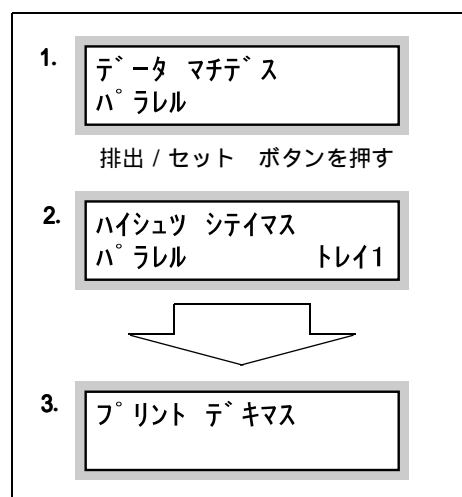
補足
・ ディスプレイに「データ　マチデス」が表示されている場合、次のジョブを送信すると正常に印刷されないことがあります。
次のジョブは、強制排出後、または自動排出時間が経過してから送信してください。

参照
・ 自動排出時間：『ユーザーズガイド　4.2　メニュー項目の説明』

1. 右記のディスプレイ状態で〈排出 / セット〉ボタンを押します。

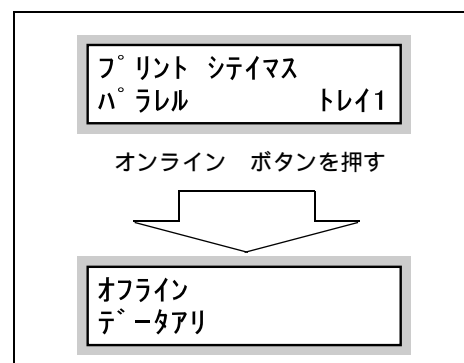
2. 印刷が開始されます。

3. 印刷が終了すると、「プリント　デキマス」の表示になります。

注記
・ 共通メニュー項目の [プリントモード　シテイ] が [ジドウ] の場合、「データ　マチデス」と表示されないため、強制排出できません。

プリンター内のすべてのジョブを排出する場合

**プリンターに受信されているすべてのジョブを実行して印刷します。
この操作によって、データの受信を中断し、バッファを空の状態にできます。
操作手順は次のとおりです。**

1. 右記のディスプレイ状態で〈オンライン〉ボタンを押します。

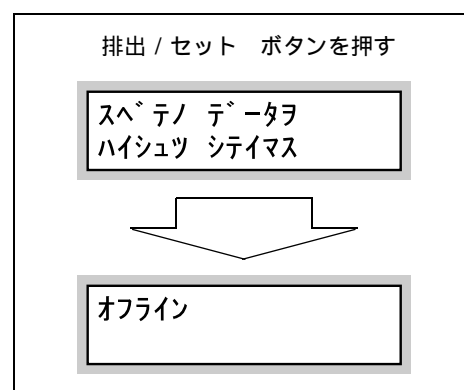
補足
・〈オンライン〉ボタンを押すと、プリンターは自動的にデータを受信できない状態となります。

**2. 〈排出 / セット〉ボタンを押します。
印刷が開始されます。**

〈排出 / セット〉ボタンを押す

ｽﾍﾞﾃﾉ ﾃﾞｰﾀｦ
ﾊｲｼｭﾂ ｼﾃｲﾏｽ

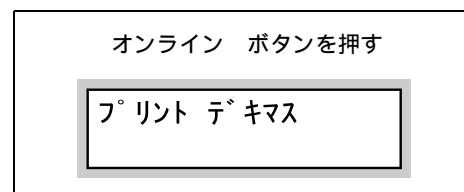
ｵﾌﾗｲﾝ

すべてのジョブを実行して印刷すると、「オフライン」の表示になります。

補足
・パラレルインターフェイス、USB インターフェイスを使用している場合、手順1の〈オンライン〉ボタンを押すタイミングによって、データ受信がジョブの途中になることがあります。
この場合、それ以降のデータは〈排出 / セット〉ボタンを押したあと、新しいジョブとして認識され、手順3のオフライン解除後、新しいジョブとして処理されます。

**3. 〈オンライン〉ボタンを押します。
「プリント デキマス」の表示になります。**

〈オンライン〉ボタンを押す

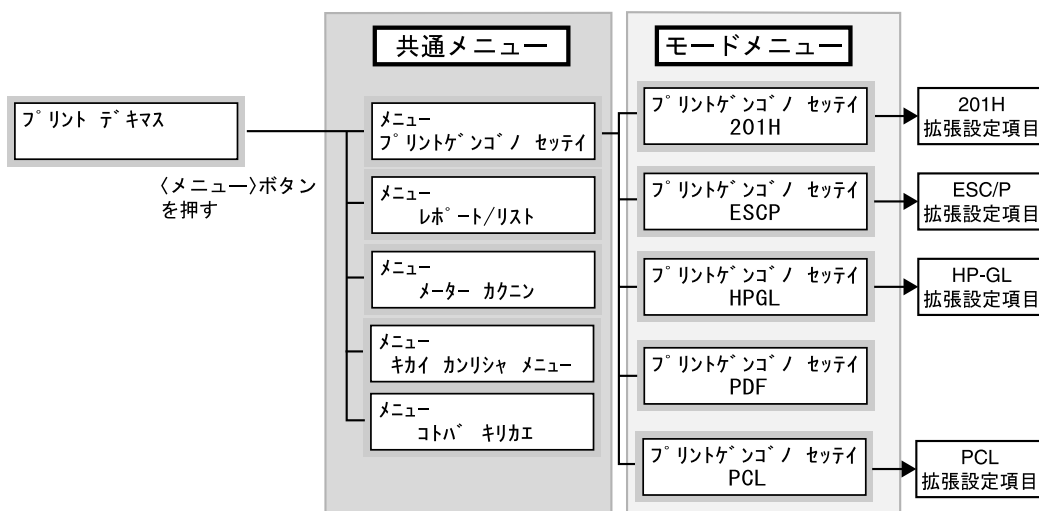
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

補足
・「プリント デキマス」表示後、新しいジョブとして処理されるデータは、共通メニュー項目の［プリントモード シテイ］で［ジドウ］が設定されている場合、正常に印刷されないことがあります。

2　PCL モードの設定

2.1　モードメニューについて

メニューの種類およびエミュレーションモードメニューの階層について説明します。

本機のメニュー

メニューには、エミュレーション関連を設定するモードメニューと、プリンターのその他の設定を行う共通メニューがあります。

PCL エミュレーションを使用する場合、共通メニューで以下の項目が設定できます。

- **ポート ノ キドウ（パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB/Port9100）**
  PCL エミュレーションを使用するポートを起動します。
- **プリントモード シテイ（パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB/Port9100（初期値：[ジドウ]））**
  ポートのプリントモード指定を、PCL エミュレーションが使用できるように設定します。プリントモードとして［PCL］、または［ジドウ］を選択します。
- **PCL フォーム サクジョ**

参照
・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』

モードメニューについて

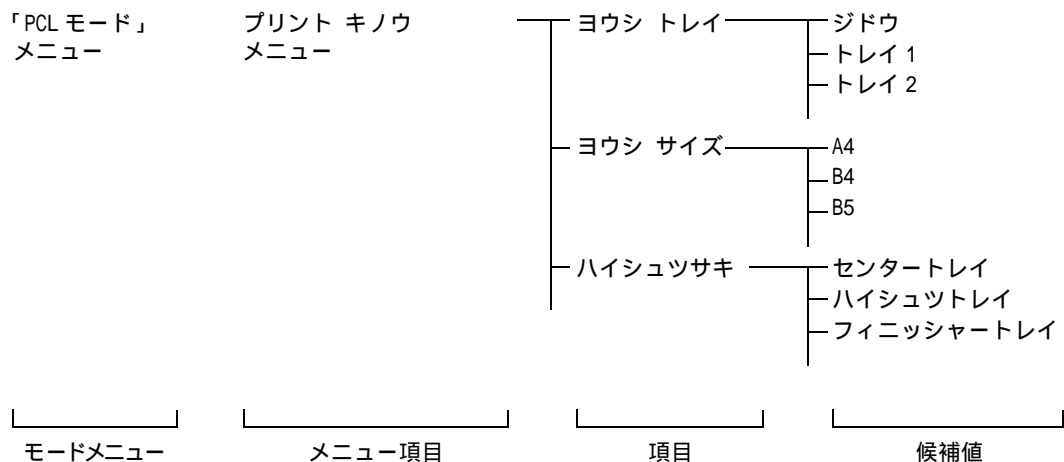
PCL モードメニューは、PCL エミュレーションの固有な設定をするためのメニューです。

モードメニューの設定内容を印刷中に変更できます。この場合、変更された設定は、次のジョブから反映されます。

モードメニューは、次のような階層で構成されています。

- モードメニュー＞メニュー項目＞項目＞候補値

補足

- 項目のないメニュー項目もあります。
  項目は、項目 1、項目 2、項目 3 に分けられる場合があります。
  （以降、とくに断らないかぎり、項目と呼びます。）

上記の図は、PCL モードメニューの階層の一部を表したものです。

参照

- モードメニューで設定できる項目および操作：「2.2 PCL モードメニューの設定」（P. 15）

2.2 PCL モードメニューの設定

モードメニューで設定できる項目と、その操作方法について説明します。

PCL 設定項目一覧

モードメニューで設定できる項目について説明します。

プリント機能メニュー

ヨウシ トレイ（用紙トレイ）

印刷に使用する用紙トレイを設定します。

候補値は次のとおりです。

[ジドウ]（初期値）

[ヨウシ サイズ] で設定した用紙がセットされている用紙トレイを探し出し、そこから自動給紙します。

[トレイ 1]

[トレイ 2]

[トレイ 3]

[トレイ 4]

[トレイ 5（テザシ)]

[トレイ 6]

注記

・[トレイ 1] ～ [トレイ 4]、[トレイ 6] を選択した場合、その用紙トレイにセットされている用紙の大きさが用紙サイズとなるため、[ヨウシ サイズ] の設定はできません。

補足

・[ジドウ] を選択した場合、同じサイズの用紙が同じ用紙方向で複数のトレイにセットされているときは、共通メニューで設定されているトレイの優先順位に従って給紙されます。また、同じサイズの用紙が異なる向きで複数のトレイにセットされているときは、横にセットされている用紙が優先されます。

・[トレイ 3]、および [トレイ 4] は、オプショントレイが取り付けられている場合に表示されます。

・[トレイ 6] は、オプションの大容量トレイが取り付けられている場合に表示されます。

ヨウシ サイズ（用紙サイズ）

印刷する用紙のサイズを設定します。[ヨウシ トレイ] の設定が [ジドウ] の場合に設定できます。

候補値は次のとおりです。

[A4]（初期値） [B4] [B5] [8.5×11] [8.5×14] [8.5×13] [8K(267×388 mm)]

[11×17] [A5] [A3] [**]（不明、表示だけ）

注記

・[ヨウシ トレイ] を [トレイ 1] ～ [トレイ 4]、[トレイ 6] のどれかに設定しているときには、設定しているトレイにセットされている用紙サイズが表示されます。[ヨウシ サイズ] は設定できません。

補足

・セットされている用紙サイズが不明なときは、[**] と表示されます。

ヨウシ サイズ（テザシ）（用紙サイズ（手差し））

手差しトレイにセットする用紙のサイズを設定します。

[ヨウシ トレイ] の設定が [トレイ 5（テザシ）] の場合に設定できます。

候補値は次のとおりです。

[A4]（初期値） [B4] [B5] [8.5×11] [8.5×14] [8.5×13] [11×17] [A5] [A6] [B6] [ハガキ] [5.5×8.5] [7.25×10.5] [フウトウ #10] [A3]

ハイシュツサキ（排出先）

印刷した用紙の排出先トレイを設定します。

[センタートレイ]（初期値）

[ハイシュツトレイ]

[フィニッシャートレイ]

補足

・[ハイシュツトレイ] と［フィニッシャートレイ］は、オプションのフィニッシャーが取り付けられている場合に設定できます。

インサツホウコウ（印刷方向）

用紙の印刷方向を [タテ]、[ヨコ] から設定します。初期値は [タテ] です。

リョウメン（両面）

両面印刷をするかしないかを設定します。初期値は [シナイ] です。

両面印刷を [スル] に設定した場合は、さらに綴じ方向を [チョウヘン トジ] または [タンペン トジ] から選択できます。

補足

・オプションの両面ユニットが取り付けられている場合に設定できます。

フォント

使用するフォントを設定します。初期値は [23Courier] です。

シンボル セット

使用する記号用フォントを設定します。初期値は [ROMAN-8] です。

フォント サイズ

フォントサイズを設定します。初期値は [12.00] で、4.00 〜 50.00 の間で 0.25 刻みに設定できます。

フォント ピッチ

文字間を設定します。初期値は [10.00] で、6.00 〜 24.00 の間で 0.01 刻みに設定できます。

フォーム ライン

フォームライン（1 フォームあたりの行数）を設定します。初期値は [64] で、5 〜 128 の間で 1 刻みに設定できます。

ブスウ（部数）

印刷する部数を、1 〜 999 部の間で設定します。初期値は [1 ブ] です。

ImageEnhancement（イメージエンハンスメント）

イメージエンハンスを行うか行わないかを設定します。

イメージエンハンスとは、白黒の境めを滑らかにしてギザギザを減らし、疑似的に解像度を高める機能です。初期値は [スル] です。

HexDump

コンピューターから受信したデータの内容を確認するため、印刷データを 16 進表記形式と対応する ASCII コードで印刷するかどうかを設定します。初期値は [ムコウ] です。

ドラフトモード

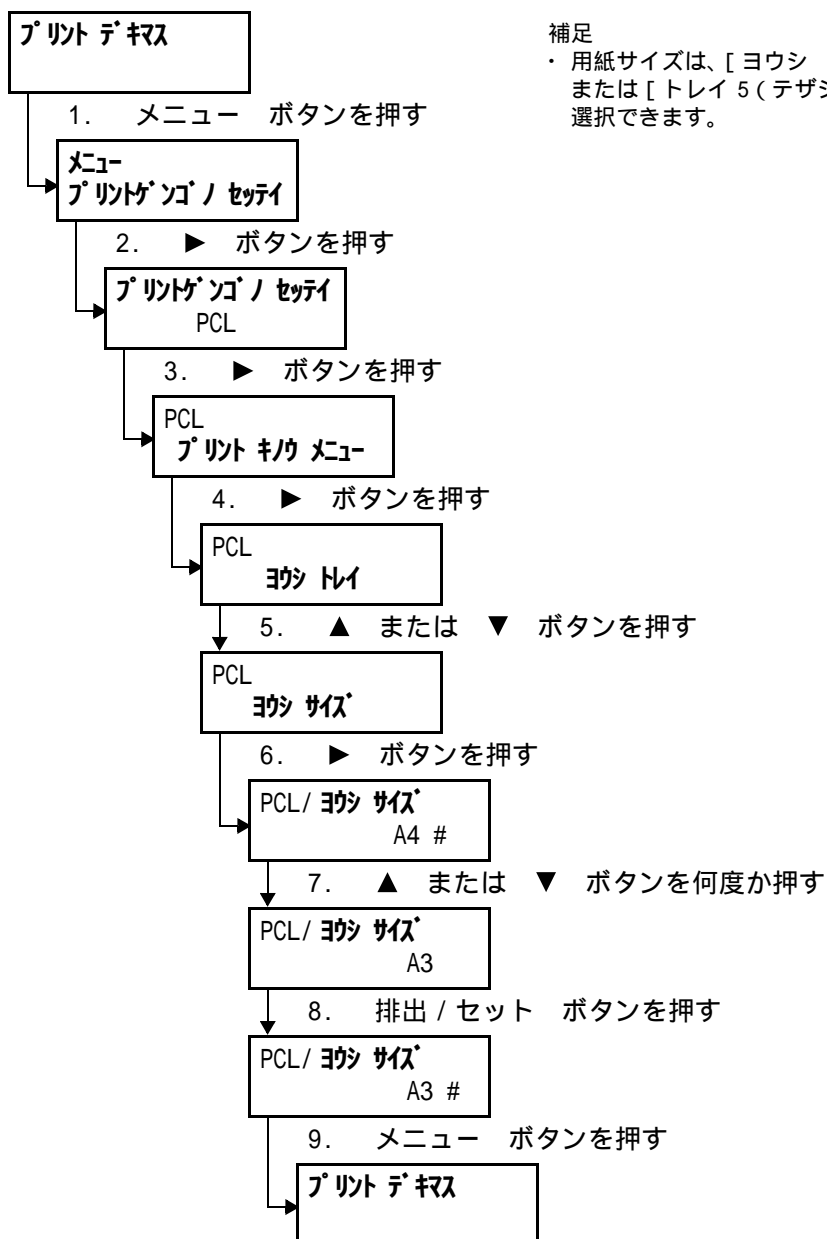
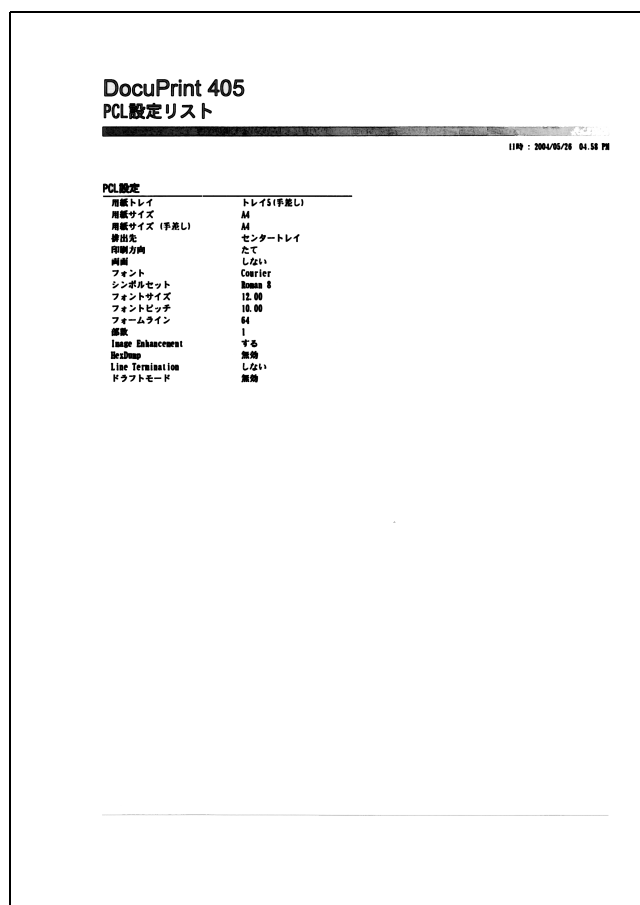
ドラフトモードでの印刷をするかどうかを設定します。初期値は [ムコウ] です。

Line Termination

ラインターミネーションを設定します。初期値は [シナイ] です。

PCL モードメニューの設定方法

モードメニューの設定方法について、PCL モードの用紙サイズを［A3］に設定する場合を例に説明します。

補足
- 用紙サイズは、［ヨウシ トレイ］で［ジドウ］、または［トレイ 5（テザシ）］に設定した場合に選択できます。

2.3 PCL モードのリストについて

PCL モードのリストについて説明します。

補足

- ほかのレポート / リストについては、『ユーザーズガイド 6.4　レポート / リストを印刷する』を参照してください。

PCL モードのリスト

- PCL 設定リスト
  PCL モードでの設定を確認できます。

DocuPrint 405
PCL設定リスト

日時 : 2004/05/26 04.58 PM

PCL設定	
用紙トレイ	トレイ5(手差し)
用紙サイズ	A4
用紙サイズ（手差し）	A4
排出先	センタートレイ
印刷方向	たて
両面	しない
フォント	Courier
シンボルセット	Roman 8
フォントサイズ	12.00
フォントピッチ	10.00
フォームライン	64
部数	1
Image Enhancement	する
HexDump	無効
Line Termination	しない
ドラフトモード	無効

プリント方法

操作パネルで、［レポート / リスト］＞［プリントゲンゴ］＞［PCL セッテイ リスト］を選択し、印刷します。

索引

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など）をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

・マニュアルの名称	DocuPrint 405/505 PCL エミュレーション設定ガイド	・管理番号	ME3296J1-1

・ご 芳 名		・貴 社 名	
・所属部門		・電話番号	[内線]
・所 在 地			

・ページ	・行	・内容へのご指摘 / ご要望

・富士ゼロックス記入欄		
・記事	・受付 NO.	・受付担当印

1 版

[折り込み線]

富士ゼロックス(株) 社内メール扱い

［送付先］

HID 開発部

マニュアルグループ　行

担当社員

事業部　営業所　課 G

氏名

[折り込み線]

切り取り線

- ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどでとめたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守**、**操作**、**修理**のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、
　およぴ本機を廃却する場合は、
　商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、
　または商品センターにお問い合わせください。

表面

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時30分、東京でお受けします。

ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint 405/505 PCL エミュレーション設定ガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 ― 2004 年　9 月　第 1 版
発行者 ― 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

（帳票 No:ME3296J1-1）
Printed in Japan

モードメニュー一覧（PCL）